

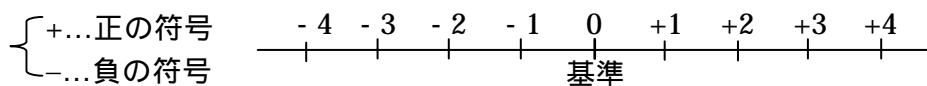
## 1 正の数・負の数

## § 1 正の数・負の数

## 1 符号のついた数

岩手の最低気温  $-5$   
 長野の最低気温  $0$   
 東京の最低気温  $4$  ( $+4$ )

## 2 0より大きい数を正の数といい、0より小さい数を負の数という。



$+4$ 、 $-5$  0を基準にして性質が反対  $\xrightarrow{\text{だから}}$  反対の性質をもつ量は、正の数、負の数を用いて表すことができる。

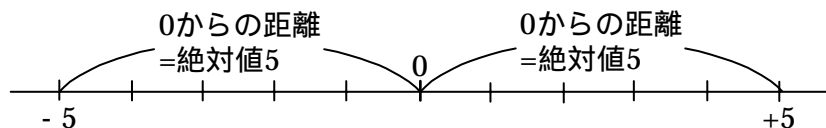
(例) 1000 円の収入  $+1000$  円  
 300 円の支出  $-300$  円

## 3 絶対値...数直線上においた時の0(原点)からの距離をその数の絶対値という。

絶対値は、記号  $| \quad |$  を用いて表すことがある。

例えば  $-3$  の原点  $0$  からの距離は  $3$  だから  $-3$  の絶対値は  $3$  である。  
 逆にいうと、絶対値が  $5$  になる数は  $-5$  と  $+5$  の  $2$  つある。

(例)  $|-3|=3$  ,  $|+5|=5$  ,  $|-5|=5$



正の数は絶対値が大きいほど大きく、負の数は絶対値が大きいほど小さい。

整数...分数と小数以外の数

数の範囲を表す言葉

- A 以上...A と A より大きい数の範囲  
例) 3 以上の整数 3、4、5、6、...
- B 以下...B と B より小さい数の範囲  
例) 3 以下の整数 3、2、1、0、-1、-2、-3、-4、-5、...

C 未満...C より小さい数の範囲

例) -2 未満の整数 -3、-4、-5、...

不等号：数の大小を表す記号

(開いている方が大きい方)

(大) (小)

例)  $5 > 3$

$3 < 5$

$5 \geq 3$

$3 \leq 5$

5 は 3 より大きい

3 は 5 より小さい

5 は 3 以上

3 は 5 以下

